



新幹線統括本部

「車両メンテナンス業務の一部委託について」の提案を受ける！②

《主な議論点》

(組 合)	(会 社)
ATC仕業Gで担っているその他業務について、直外区分と担当を明らかにすること。	列車無線個別検査、スリ板組立、搭載品積降し(無線)はJR本体(機動派出G)。発前仕業、前頭カバー脱着、運行情報ローディング、搭載品積降し(無線以外)は委託となる。一斉点検や緊急点検なども委託先で対応する考えだ。自動放送のROM交換は確認する。
委託会社の教育は、総勢何名に行う計画なのか？	10名程度の教育を計画している。
1月の教育開始時点で、上記のその他業務は未整理であった。どのように教育・フォローを行うのか？	必要な教育は行う。教育のやり方は調整中だが、 <u>委託先の中で伝えてもらうこともあり得る</u> 。

**委託前の教育・見極めはJR本体で行うことを「幹本申3号」で確認済。
未整理項目の教育・フォローについてもJRが責任を持って行うように会社に指摘!!**

出向受期間中に教育できなかった形式・車種は？	10月以降も必要なフォローは実施していく。
仕業有効期間変更に伴う業務量の変化は？	最大本数が15→10本になると想定している。
委託先ではどのような体制で仕業検査を行うのか？	4名1パーティで検査を行う予定だ。
委託に伴いグループ会社への出向は発生するのか？G会社に体力があるからの委託ではないのか？	<u>教育を含めて若干名の出向を想定している</u> 。実作業を行いながら教育・指導を行ってもらうこともある。社員説明以降、面談を行い希望を把握する予定だ。

**委託先の請負能力、出向なしでも委託可能なことを「幹本申3号」で確認済。
技術力向上や教育以外を目的とした出向にならないようすることを会社に指摘!!**

輸送管理科体制の変更点は？	ATC仕業Gは委託に伴い廃止となる。機動派出GのC番を2名体制に、D番を交代→変形に変更する。
軸探検査委託に伴う運転台補助担当の変更点は？	軸探検査の時間帯は、機動業務を中心に、季節整備対応や業務研究などに取組んで頂きたい考えだ。

《その他事項》

軸箱検修作業で発生したオイルシール未挿入の事象について原因と対策を明らかにすること。	詳細については、別途回答する。
台検試運転の計画科社員添乗について、課題が山積していることから状況の確認と対策を講じること。	想定通りとなっていないことは把握している。管理者間の連携強化、業務調整等の対策を行っていく。

**施策の課題・問題点について議論を深め、
新幹線の安全・品質を守れる職場をみんなで創り出そう！**